

2014年2月21日

株式会社 リクルート ホールディングス

## リクルートホールディングスが運営するギャラリー「ガーディアン・ガーデン」にて2/24スタート！ グラフィック界の次世代を担う若手を発掘する 第10回グラフィック「1\_WALL」展

株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄）が運営するギャラリー「ガーディアン・ガーデン（<http://rcc.recruit.co.jp/>）」では、2014年2月23日（月）より3月20日（木）の期間、第10回グラフィック「1\_WALL」展を開催いたします。

### グラフィック「1\_WALL」とは

ガーディアン・ガーデンでは、**個展開催の権利をかけた公募展、第10回グラフィック「1\_WALL」展を開催**します。ポートフォリオ審査による一次審査と、一対一で審査員と対話をする二次審査を通過したファイナリスト6名が、一人一壁面を使って作品を発表するグループ展に挑みます。会期中の**3月6日（木）には、グランプリを決定する公開最終審査が開催**されます。一般見学者の目前でファイナリストによるプレゼンテーションが行われ、審査員による議論の後、グランプリが決定します。受賞者には1年後の個展開催とパンフレット制作の権利が贈られます。

第10回目の今回は、人々がアイドルに対して抱くイメージや、大量に消費されていくアイドル像を記号化した作品、パターン化された女の子たちを、独自のファッションとともに描いた作品、ダンサーとしても活動する作者が、白い紙に即興的に描きあげた身体感覚あふれる作品など、また新たに個性豊かな様々な作品が集まりました。一体誰がグランプリを獲得するのか、ぜひ皆さんの目でお確かめください。

### 「1\_WALL」審査の流れ



一次審査 (ポートフォリオ審査)	→	二次審査 (ポートフォリオレビュー)	→	「1_WALL」展 ※2月24日～3月20日	→	公開最終審査 ※3月6日	→	グランプリ受賞者個展
二次審査に参加する30名を選出		審査員が一次審査通過者 と一対一でポートフォリオ 審査し、6名を選出		二次審査を通過した6名による グループ展		「1_WALL」展会期中に、グラ ンプリを決定する最終審査を 公開で開催		1年間の制作期間を経て、ガー ディアン・ガーデンで個展を開 催。個展に合わせてパンフレッ トも制作

### 「1\_WALL」展

#### <展覧会概要>

- 企画展名 第10回グラフィック「1\_WALL」展
- 会期 2014年2月24日（月）～3月20日（木）  
11:00a.m.～7:00p.m. 日曜・祝日休館 入場無料
- 会場 ガーディアン・ガーデン  
〒104-0061 東京都中央区銀座7-3-5 ヒューリック銀座7丁目ビルB1F  
TEL 03-5568-8818 <http://rcc.recruit.co.jp/>

#### <公開最終審査>

2014年3月6日（木） 6:00p.m.～8:30p.m. 見学予約 TEL:03-5568-8818

【本件に関するお問い合わせ先】  
<https://www.recruit.jp/support/form/>



**Aokid** Aokid  
1988年生まれ。東京造形大学映画専攻卒業

「炸裂するように都市を作っていく、一方のバランス感覚がダンスなんだ。」  
思い描く絵とそれを行う身体のバランス感覚はまるで宇宙みたい。今日も街を歩き、宇宙を見上げ、炸裂する思いで、都市を、ダンスしていきたいと思えます。



**山本歩美** Ayumi Yamamoto  
1990年生まれ。京都造形芸術大学卒業

「えもじポップ」  
ひらがなや漢字の一文字一文字が、記号や、柄や、絵文字になる。言葉と文字を組み合わせれば、ださくで味な言葉でさえも、たちまちポップに変化する。



**寿司みどり** Midori Susi  
1987年生まれ。東京芸術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業

「人物」  
これは、社会と自分、他人というものの境界線にゆらぎを感じていただける作品です。



**横山萌果** Moeka Yokoyama  
1990年生まれ。桑沢デザイン研究所VD科卒業

「Pieces」  
わたしたちは無意識のうちに形に意味を見つけようとしている。ピースを組みかえることで無限に広がる、パズルに着想したグラフィック。



**ナガタニサキ** Saki Nagatani  
1991年生まれ。武蔵野美術大学油絵学科4年在籍

「LOVE & HATE」  
女の子の曲線が好きです、自分が描いていて気持ちいいものを。



**Lee Kan Kyo** Lee Kan Kyo  
1982年生まれ。台湾出身  
東京造形大学大学院 (造形専攻) 卒業

「あの子のバッチ」  
流行り! 「あの子のバッチ」  
可愛い子たち 増殖していくから  
hey hey hey~  
自分だけのNo.1, みつけるかな?

審査員 (五十音順・敬称略)

**居山浩二** (アートディレクター、グラフィックデザイナー)  
1967年生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。日本デザインセンターを経て、イヤマデザイン設立。主な仕事に集英社「ナツイチ」、カモ井加工紙「mt」、東京大学医科学研究所など。JAGDA新人賞、カンヌ国際広告祭金賞、SPIKES ASIAグランプリ、NY ADC金賞、D&AD銀賞、SDA最優秀賞など受賞多数。

**柿木原政広** (アートディレクター)  
1970年広島県生まれ。1996年ドラフト入社。株式会社10 (テン) を設立。JAGDA新人賞、東京ADC賞、One show silver pencil、NY ADC silver 受賞。代表作に「singingAEON」、 「R.O.U」、 「日本美術が笑う」、 「静岡市美術館」、 「富士中央幼稚園」、 「Rocca」がある。JAGDA 会員、東京ADC 会員。

**菊地敦己** (アートディレクター)  
1974年生まれ。武蔵野美術大学彫刻科中退。2000年ブルーマーク設立、2011年解散。同年、菊地敦己事務所設立。主な仕事に、青森県立美術館のVI計画、ファッションブランドの「ミナベルホネン」や「サリースコット」のブランド計画、雑誌『装苑』のアートディレクション等。JAGDA 新人賞、ADC 賞等受賞多数。東北芸術工科大学客員教授。

**都築潤** (イラストレーター、グラフィックデザイナー)  
1962年生まれ。主な仕事に、TVドラマ「ギフト」、 「人にやさしく」のタイトルマーク、日本IBM「コンピュータミュージアム」、NIKE「play」、日本HP「adaptive infrastructure」など。日本グラフィック展、TIAA、カンヌ国際広告祭、アジアパシフィック広告祭ほか受賞多数。京都造形芸術大学准教授、多摩美術大学非常勤講師。

**長崎訓子** (イラストレーター)  
1970年東京生まれ。多摩美術大学染織デザイン科卒業後、フリーのイラストレーターとして、書籍、広告などで活動中。代表的な装画に『金持ち父さん貧乏父さん』 (筑摩書房)、 『武士道シックスティーン』 (文藝春秋) など。女子美術大学デザイン学科准教授。

「1\_WALL」とは

「1\_WALL」は、リクルートホールディングスが運営するギャラリー、ガーデン・ガーデンでの個展開催の権利をかけた、グラフィック、写真の2部門からなる公募展。グランプリに到達するまでに、ポートフォリオ審査に始まり、審査員と1対1で行うポートフォリオレビュー、ファイナリスト6名によるグループ展と会期中の公開最終プレゼンテーションに至るまで、何度も自分の作品と向き合うこととなります。その過程こそが「1\_WALL」というコンペティションなのです。